



蕎麦打ち体験



餅つき体験



かまくらづくり



スキー



昔遊び



集合写真

イ 受入側施設評価システム構築調査

上記事業は、いわゆる格付け調査であり、ホテル等の大きな宿泊施設では先例があるが、農村の宿泊施設では、全国でも初めての試みであり、市観光協会、また宿泊施設への説明会の過程で、取組のマイナス面を強調する意見が続出し一時実施に向けて難しい局面がありました。最終的にはプラス面を最大限活かして事業に取り組むよう確認が取れ事業に

着手しました。

また、対象となった宿泊施設は、「健康への旅」に取り組んでいる森林セラピー事業の認定宿の全て施設の 29 軒でありました。

まずは、調査員が格付けマニュアルにより調査を行い、その結果に基づき宿に対して強み弱みをコンサルテーションし、サービス（ソフト）と施設（ハード）の質の向上に向けてアドバイスをを行いました。

また、格付け調査及びその後の取材を通してガイドブックを作成し、首都圏の書店において配布を行い、都市住民に対して農村の宿泊施設等の情報を提供しました。

スケジュール

- 9月13日 市観光協会役員会での説明
- 10月中旬 斑尾高原観光協会及び戸狩観光協会での説明
- 10月下旬 格付け調査承諾書の提出（29施設）
- 11月中旬～1月中旬 覆面による宿泊施設調査
（2人1組による1泊2日調査）
- 2月上旬 宿泊施設へのコンサルテーション
- 2月19日 宿泊施設への説明会
- 3月 ガイドブックの作成、配布

格付け調査について

格付けの項目については、立地・環境 施設・設備 食・料理 ホスピタリティ コストパフォーマンスの計5項目とし、項目ごとに5つ星により評価をした。

格付け調査

前述のとおり、都市住民に飯山市の魅力を知っていただくことと、農村の宿泊施設の魅力づくりをサポートすることです。詳しくは、次の図のとおりです。

農家民宿・ペンション・ホテル、農家レストラン [格付けガイドブック]の目的



[格付け]は、単なる【順位付け】を目的としたものではありません。
利用者(お客様)に対して、[格付け]という解りやすく、魅力あるコンテンツによって、
【飯山市の魅力を知っていただくきっかけ】をつくと共に、
参加していただく施設に対して、改善ポイントなど、
評価結果に基づくコンサルテーションを実施し、魅力ある施設づくりをサポートします。

